_ 中和0 十 及 ノ ノ ハ ヘ 日 苗 咜 見 上 付 神戸総合医療専門学校					
科目名	授業形態	担当教			
臨床実習 I	実習	田中平口	義之・ 昌広・	今井 総 菊森 清	会美子 青美
時間数(単位数)	授業回数	年次			開講時期
80 時間 (2 単位)	Ī	可	1	年次	後期
授業の目的・概要					
修得した知識・技能・態度を統合して言語聴覚を	療法の役割・職務を	を理解し、	対象児・	者の特	徴と問題を把握でき
る。 修得した知識・技能・態度を統合して臨床に適用	用し、言語聴覚療法	去の評価診	断の技能	Éを習得 [∙]	する。
授業の到達目標					
実習指導者の指導、助言を受けながら対象者の 言語治療(訓練・指導・支援)計画を実習指導				機会が	あれげ宝際の訓練場
面を経験する。			±, , ,	100.4	
経験した評価、訓練を通して得た知識をまとめて	て、伝えることがっ	できる。			
授業計画					
内容 内容 内容 内容 内容 内容 内容 内容					
実習オリエンテーション					
臨床実習 I 病院等医療関係施設(80時間)					
臨床実習振り返り(個別フィードバック)					
L │					
種別割合評価基準・その他備考					
筆記試験					
レポート・課題					
小テスト					
平常点					
その他 100% 臨床実習評価、個別フィー	 -ドバックを踏まえ	えて総合的		 -る。	
自由記載					
教科書					
書名		著者・編集	<u></u> 集者名		出版社名
自由記載		l			
参考文献					
書名		著者・編集	集者名		出版社名
臨床実習マニュアル 神戸総合医療専門学校 🏻	言語聴覚士科				
言語聴覚士のための臨床実習テキスト 小児編		深浦順一·	内山千額	鳥子編著	建帛社
言語聴覚士のための臨床実習テキスト 成人編		深浦順一·爲	数哲史・内に	山量史編著	建帛社
明日からの臨床・実習に使える言語聴覚診断-成	大編 改訂第2版	都筑澄夫歸	監修 大場	家裕一著	医学と看護社
自由記載					
備考					